

## 1. 議会のペーパーレス化、ICT化について

前回の本検討会で依頼のあった、大阪府議会の端末の導入手法等について、事務局から、調査結果の報告があった。

本市のタブレット端末の導入については、画面の大きさ及び扱いやすさを踏まえ、iPadPRO12.9インチとする。

なお、公費による購入の是非について会派間で意見が分かれ、「議会のペーパーレス化については積極的に推進すべきものであるが、それによって議会費を従来より増額すべきでない」「コロナ対策の地方創生臨時交付金は議会のペーパーレス化よりも市民生活への対応など他の事業に充当すべき」との否定的な意見と、「議員活動として使用するものであり、議員の職を離れば当然市に返却するものであるので公費で購入すべき」「議会として９月定例会で補正予算を認めている」などの賛成意見が出された。意見交換を踏まえ、公費による購入が多数意見であったため、タブレット購入については公費で行うよう中村座長より中谷議長に口頭で答申された。

また、ファイル共有システムについては、全会一致で導入するに決定し、中村座長から中谷議長に口頭で答申された。

## 2. 府内他市町へのアンケート調査について

府内他市町議会へ議員報酬及び議会基本条例に係るアンケート調査を行い、事前に事務局から資料が配布された。その状況も踏まえ、議会のペーパーレス化、ICT化の次に議論する項目について、会派間で意見交換を行った。会員から、調査項目に加え各団体のラスパイレス指数と、職員給との比較資料を追加するよう要望があった。

### 【意見としては】

- ①諮問事項も重要だが、他の委員会でも意見のあった議会審議のあり方について調査、研究するべき。
- ②議会基本条例について、優先して議論すべき。
- ③議会基本条例を議論すべきであるが、先進団体の規定や取り組み

が比較できる資料があれば検討がスピーディーになる。

- ④議会役員任期について、今後のコロナ禍での継続した対応や他団体の状況を踏まえると、優先して検討したい。  
との意見があった。

中村座長からは、本検討会に議長から諮問された事項としては、現在進めている議会のペーパーレス化、ICT化のほか、議会役員構成任期、議員報酬、議会基本条例の3点があるが、そのすべてを並行して議論するのではなく、優先順位をつけ議論するとともに、必要があれば、その間に、他の市議会等の状況を事務局に調査させ、次の検討項目にスムーズに移行する方がよいとの意見があった。本日は、次に検討する事項について合意できなかったことから、各会員は、各会派に持ち帰り、次回の本検討会までに、意見を集約していただくよう依頼があった。

### 3. その他

- ・委員から本検討会の要点録をウェブサイトに公開するべきとの意見があり、他の委員から異論がなかったため承認された。
- ・中村座長から、次回開催日程について、令和3年1月15日（金）午後1時から開催したい旨の連絡があった。